



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年9月10日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
体育健康課	学校保健係	池田 勉	内線 8712 直通 058-272-8768 FAX 058-278-3542

可児高等学校でのセアカゴケグモの発見について

可児高等学校（可児市）において、下記のとおり特定外来生物であるセアカゴケグモが発見されましたので、お知らせします。

なお、これによるけが人等はありません。

記

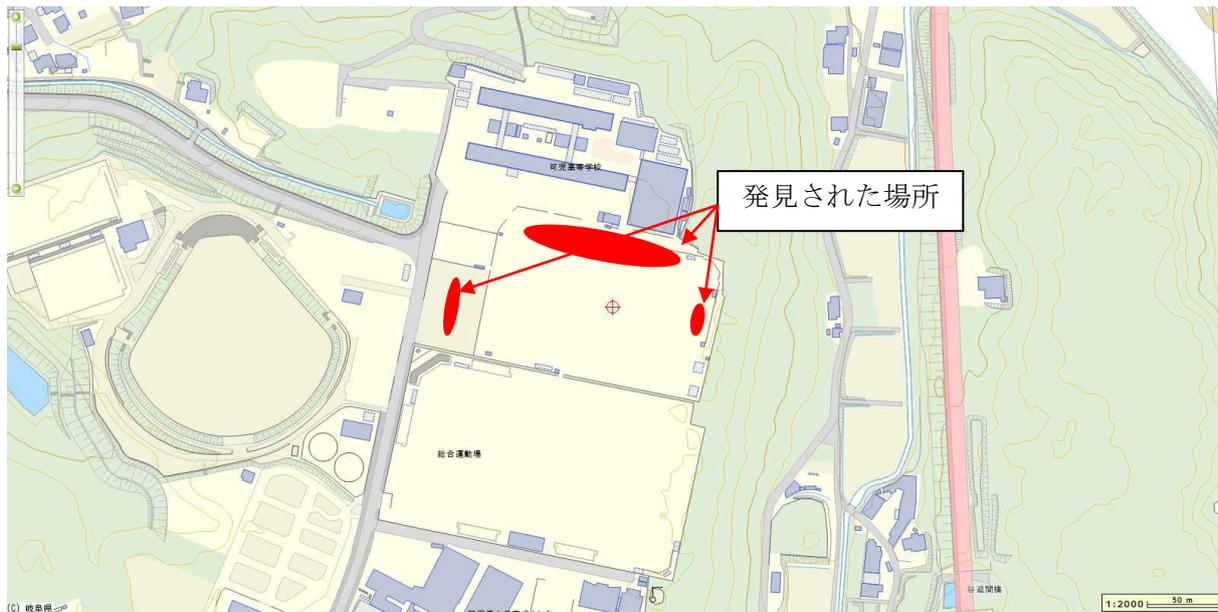
●経緯

- ・昨年11月、同校にてセアカゴケグモが発見された（令和5年11月13日報道発表済み）。
- ・昨年11月以降、専門業者の意見を聞きながら、定期的に職員による調査を行ってきたが、セアカゴケグモは発見されなかった。
- ・セアカゴケグモの調査業務を専門業者へ依頼するため、令和6年9月7日（土）に専門業者と一緒に校内を回りながら業務内容の説明を行った。その際、グラウンドやテニスコート周辺において、12匹（成体）、卵囊17個を発見した。

●対応状況

- ・セアカゴケグモを発見した日に、駆除作業を実施した。
- ・学校内のその他の施設について調査したところ、現時点で他に発見なし。
- ・学校内の点検を強化するとともに調査を引き続き実施。
- ・発見日以降、生徒に対して注意喚起を実施するとともに保護者に対応状況を周知。

可児高等学校 平面図



<参考>

セアカゴケグモ 成体 (体長 2 cm 弱)

セアカゴケグモとは

特定外来生物で、国内では平成7年に大阪府内で初めて発見され、現在では全国各地で広く生息が確認されている。日当たりのよい暖かい場所で、地面や人工物の窪みや穴、裏側、隙間に営巣する。攻撃性は少なく、驚かせたりしない限り人を咬むことはない。

セアカゴケグモのメスは毒をもっています。



※咬まれた場合の症状

- ・咬まれた部分のまわりが腫れて赤くなり、痛みは全身に広がる。
- ・通常は数時間から数日で症状は軽減するが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの症状が数週間継続することがある。
- ・重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じる。